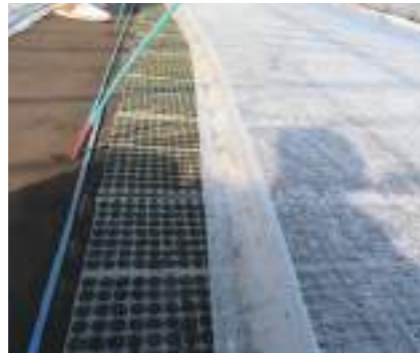


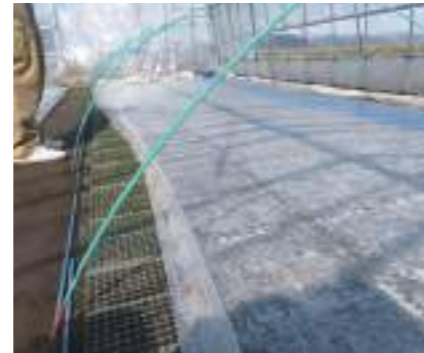
# 育苗ネットの効果確認試験



0422①



0422②



0422③



0422④



0422⑤



0422⑥

## 試験目的

水稻育苗の省力化

## 試験作物 及び品種

水稻育苗 ポット 品種(ななつぼし、ゆめぴりか)

## 試験資材 及び数量(規格)

ら〜くら育苗ネット・N-15(2.7m×50m) 透明 4枚

## 慣行資材

寒冷紗(べた掛け)+ポリ(トンネル)

## 栽培方法

播種日

4月17日

田植日

5月17~19日

収穫日

9月8~10日

## 資材使用期間

試験区:4月17日~4月27日

## 試験区面積

100坪×2棟

## 試験結果

### (1)作業性について(慣行品との比較)

サラサラしていて慣行品よりかける作業が楽だった。

カット・屏風タタミで納品されたのでひっぱる作業も楽だった。

慣行区と同様、トンネルをめくり、毎日灌水していたが特に作業上問題になることはなかった。

### (2)作物の生育状況または、収穫への影響

慣行品と変わらず7~10日で芽出し出来たため、生育は問題なし。

### (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】: 上から灌水できるのは良い。サラサラして慣行品より設置しやすかった。

### (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

初年度のため特に問題はない。これからどれくらい使用できるかが課題かと思う。

### (5)促成・抑制効果について

慣行品と比べ特に問題なし。

## モニター感想

慣行品と比べ、サラサラして設置しやすかったのが良かった。

自分の管理の話だが、ふち苗ネットと併用した場合、ふち苗ネットを下にし、その後試験品を設置したため、段差ができ、そこに水が上手くかからず、一部苗不足になった。次年度気を付けたい。

自分の必要な長さでカット(+屏風タタミ)出来るのが良い。納品された折り方もべた掛け作業がしやすかった。

## JA担当者の感想(資材課 福井課長)

べた掛けの作業が省力化できたのは良かった。近年シルバーポリトウで焼けが発生し、その対策に試験品を進めているという話も聞いているため、同様の悩みの方がいれば推進したい。

## 今後の使用について

継続して使用したい。どれくらい耐久性があるか確認したい。